

指標：医薬品アクセス



カテゴリー / 指標	独自に保証された測定値			Apex
	2020年度 のデータ	2021年度 のデータ	2022年度 のデータ	
医薬品アクセス				
低中所得国および医療制度が発展中の国において、タケダがスポンサーおよび支援する臨床試験を通じて、タケダの医薬品やワクチンを受けた患者数 ¹	70,000 ²	6,430	7,369	☑
低中所得国・医療システムが発展途上にある国における医薬品アクセスプログラムの強化(資力ベースの患者支援プログラムに新規に登録した患者さんの数) ^{3,4}	740	983	1,366	
低・中所得国における医薬品アクセスプログラムと医療体制強化（慈善アクセスプログラム） ⁵	143	160	189	☑
医薬品アクセスプログラムを実施している国の数 ⁶	36	39	44	☑

¹ 当年度において、世界銀行の分類に基づく低所得国（LIC）、低中所得国（LMIC）、高中所得国（UMIC）で、臨床試験、臨床研究、臨床共同研究に参加した患者さんです。

² 2020年度におけるTAK-003臨床試験参加者の増加数

³ 資力ベースの患者支援プログラムとは、特定の国および製品の組み合わせに応じてカスタマイズしたプログラムです。患者さんがこのプログラムを利用するには、資力調査を受け、医療を受ける基準を確認する必要があります。当年度中に新たに参加した患者さんは、治療を受けている患者さんとして報告されています。

⁴ これは企業理念に基づく私たちの指標（Corporate Philosophy Metrics）の一つです（指標名：低中所得国・医療システムが発展途上にある国における医薬品アクセスプログラムの強化）。背景、定義、計算方法については[こちら](#)をご覧ください。

⁵ 慈善アクセスプログラムは、NGOパートナーと共同で実施する体系化された無料プログラムです。

⁶ 資力ベースの患者支援プログラムを実施しており、慈善アクセスプログラムに参加中の患者さんがいる国と地域です。償還範囲の変更や新たに使用できる医薬品の登場などに応じて、患者さんのニーズは変わっていくため、国の数は前年から変動します。